

ISHIDA まちづくり ニュース

第65号(平成21年11月) (株)石田技術コンサルタンツ

都市政策の基本的な課題と方向

平成21年6月に報告された社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 都市計画部会 都市政策の基本的な課題と方向検討小委員会報告(案)の内容を確認し、今後のまちづくりのあり方を考察します。

なお、本まちづくりニュース第49号(平成20年7月)で、「今後の市街地整備のあり方に関する検討会」報告書概要を紹介しましたが、今回の内容と重複する部分もあり、より理解を深めるために、読み比べることも有効です。

政策が大きく変化しても、地域に密着したまちづくりが目指すべき方向は変わらないと考えられます。

<都市を巡る社会経済情勢の変化と都市政策の課題>

- 人口減少・超高齢化の進展と都市の拡散
- 都市経営コストの効率化の要請
- 地球環境問題への対応
- 激化する都市間競争
- 行政の広域化に伴う課題
- 農地の転用・開発と都市からみた農のニーズの高まり
- 国民の価値観の多様化、ライフスタイルの変化等

<今後の都市政策の基本的な理念>

- 将来世代に引き継ぐ、豊かで活力ある持続可能な都市

「豊かで活力ある持続可能な都市」は、一義的・画一的に規定されるものではなく、各都市において、都市の規模、地理的・自然的特性、経済的状況、歴史的・文化的背景等のそれぞれ個性や実情に応じて追求していくべきものである。

持続可能性は、環境の側面だけで捉えられがちである。しかし、社会、経済、文化等の多様な側面もあわせて、豊かさや活力を維持していかなければ、都市は持続できない。

<政策転換の視点>(今後のまちづくりの視点)

- 政策領域の拡大…都市において展開される様々な活動が活発に行われる仕掛けづくり。
都市に関わる多方面の分野の連携を図った総合的なまちづくり展開。
- 空間的範囲の拡大…都市の外延部のコントロールや都市と農山漁村の互惠関係への変化。
- 時間軸の拡大…エリアマネジメントの発想と将来像の事前明示性・柔軟性の確保。
- 多様な主体の参加と実践…多様なまちづくり主体の協働と市町村の役割強化、広域連携の強化。

＜今後の都市政策の方向＞

●「エコ・コンパクトシティ」の実現

- ・集約型都市構造＝エコな都市構造
都市の将来像に沿った優先的な支援、郊外部等でのスマートシュリンク等
- ・拠点的市街地における環境共生型都市システム・都市環境施策の統合化
面的な市街地整備に際して未利用エネルギー等の普及を拡大、都市交通の円滑化、総合的なプランニング等
- ・効率的な都市経営(マネージメント)
エリアマネージメントの取組支援の充実、ストックマネージメント手法の体系化、廃止を含めた計画の見直し等

●安全で安心なまちづくり

リスク情報の活用と連携によるまちづくり。公共施設の整備、土地の使い方の工夫、地域力による対応等、多様な手法の組合せ。都市基盤の整備。

●都市の国際競争力と国際都市連携の推進

大都市を中心に、交通ネットワークの利便性向上、投資を呼び込むための環境整備。文化の創造など国際交流の取組への支援。アジアとの国際協力関係強化。

●美しく魅力ある都市の実現

歴史的資産等を活用したまちづくり支援の充実。新たな都市の顔となる景観の創造。きめ細かな街並みの制御。水・みどりとの共生。農地の多面的機能を都市として持続的に活用。

■多様な主体による様々なレベルでのまちづくりの推進

- ・コミュニティレベルでのまちづくりの推進
- ・市町村の役割の重要性
- ・公的機関の役割分担と広域での調整システム
- ・民間主体の力を発揮させるための公的機関の役割
- ・協働の促進と利害調整の円滑化

厳しい社会経済情勢の中で、今後のまちづくりは、「コミュニティレベルでのまちづくり」と「市町村の役割」が極めて重要になるといえます。それらを中心的に担うことが期待されている「まちづくり交付金」が事業見直しの対象になるなど、まちづくりの現場と国の予算審議との間にギャップが生じる可能性も懸念されますが、地域で生活・活動している人達の営みは何も変わりません。また、市町村・コミュニティレベルで抱えている問題点や課題も変わりません。

当社は、これまで以上に、『コミュニティ・コンサルタント』として、地域の問題解決を最優先に取組む姿勢を高めていきます。

お問い合わせ・ご意見は、

㈱石田技術コンサルタンツ まちづくり担当
TEL ; 0568-73-1085
FAX ; 0568-73-1099
e-mail ; hasegawa_n@itcnet.co.jp

までお願いします。

当社は、
「頼れる！まちづくりのパートナー」としての
「コミュニティ・コンサルタント」
を目指しています。

